

中学校区におけるめざす子ども像
心身ともに健康な子どもの主体性をはぐくむ9年間のまなび 【 自らを律し、自ら学び続ける子 自ら問題を見出し、解決する子 互いを思いやり、認め合う子 規則正しい生活と運動で、健康的な生活をおくる子 】

堺市立浜寺東小学校
校長 益本 里佳

令和8年度 学校教育目標	重点目標
心身ともに健康で、「主体的」に学びに向かう子どもの育成	○確かな学びの形成 ○豊かな心の育成 ○健やかな体の育成 ○誰一人取り残さない教育の推進

<p>確かな学びの現状</p> <p>昨年度(R7)の『すくすくウォッチ(5・6年生対象)』において、大阪府全体の結果から平均と標準偏差を用いて変換した得点を100とした場合、本校の値は、わくわく問題において、5年生は100.5、6年生は100.46であり、大阪府平均を上回る結果であった。</p> <p>今年度も『「対話」を通して学び合う子ども』の育成に向け、系統的な指導に取り組みたい。また、静謐な雰囲気の中、子どもたちが真剣に学習に取り組む学習環境づくりを進め、子どもたちが学びに向かう姿勢のさらなる育成を目指したい。</p>	<p>豊かな心・健やかな体の現状</p> <p>○学校教育アンケートにおいて、97%の児童が「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」と回答し、昨年度より2%上昇した。 ○昨年の体力テストでは、堺市平均とほぼ同様の結果であったが、立ち幅跳びは男女共に堺市平均を上回った。 ○CBT調査の結果、「朝ごはんを毎日食べていますか」の項目で肯定的回答が91.4%だった。また、生活指導調査の結果、ハンカチを携行している児童は79%という結果だった。さらなる衛生面の向上、健康・安全を考えた生活習慣確立に向けた指導を推進したい。</p>
--	--

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組 ★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～12月)	達成状況(年度末)	
								自己評価	学校関係者評価(5段階)
確かな学び	授業の改善	「浜寺東スタンダード」をふまえた学びの質の深まりを重視した授業改善を推進する。	○授業改善のための校内研修を充実させる。 ○低・中・高で授業研究を行い、改善点を話し合う。	・学校アンケート「計画的に研修が実施され、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に取り組んでいる」の項目において、肯定的回答が95%以上。	学校アンケート	年度末			
			●主体的にねばり強く考える子の育成（「対話」を通して学び合う子ども）を目指した授業づくりを行う。	・学校アンケート「友だちと交流することで考えをまとめたり、深めたりすることができる」が80%以上。	学校アンケート	年度末			
	教科学力の向上	主体的・対話的で深い学びを実現し、教科学力を向上させる。	●知識技能の確実な定着、思考力・判断力・表現力の育成により各教科の資質・能力の向上を図る。 ○児童用タブレットPCを用いた効果的な指導方法を研修・実践し、ICT活用能力を育成する。	・学校アンケート「授業に進んで取り組んでいる」の項目において、肯定的回答が90%以上。 ・CBT調査「学習でパソコンやタブレットを使うのが好きですか」の項目において、肯定的回答が85%以上。	学校アンケート CBT調査	年度末			
			○英語指導加配教員を中心とした外国語教育の指導力向上のための研修を行う。	・CBT調査「外国語の勉強は好きですか」の項目において、肯定的回答が80%以上。	CBT調査	年度末			
	読書力	読書習慣の定着	○「朝の読書」を充実させる。また、学校図書館職員を活用した読書活動(学校司書、学校図書館サポーターの活用)を推進する。	・学校アンケート「本を毎日、読むようにしている」の項目において、肯定的回答が70%以上。	学校アンケート	年度末			
豊かな心・健やかな体	豊かな人間性の育成	互いを思いやり、認め合う優しい心を育成する。	●道徳教育・人権教育、生徒指導、児童会活動を柱として、「豊かな心」を育てる。	・学校アンケート「自分を大切にしたり、他人への思いやりが大事なことをよく学んでいる」の項目において、肯定的回答が92%以上。 ・学校アンケート「自分からあいさつをしている」の項目において、肯定的回答が90%以上。	学校アンケート	年度末			
			○「いじめ防止対策基本方針」に基づき、いじめをなくす実践力を培う。	・学校アンケート「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」の項目において、肯定的回答が97%以上。	学校アンケート	年度末			
	体育・健康に関する指導の充実	体育科学習を充実させ、体力の向上を図るとともに、健康・安全な生活をめざす児童を育成する。	○「体育指導の手引」を活用し、新体力テストに向けた技術を向上させる。 ○体育の授業だけでなく、年間を通して、体力の向上に取り組む。 ○食育の充実を図るとともに、保健指導により健康・安全な生活習慣を確立する。	・新体力テストの結果から総合的に判断。 ・かけ足記録会、大縄大会、なわとびチャレンジの実施。 ・CBT調査「朝ごはんを毎日食べていますか」の項目において、肯定的回答が92%以上。 ・生活指導調査のハンカチ・ティッシュ調べで80%以上。	新体力テスト CBT調査 生活調査	1学期末 年度末			
地域協働	信頼される学校づくり	静謐な教育環境で「総合的な学力」を育み、地域とともに歩むチーム学校づくりを進める。	★学校群の教育目標を達成するための推進組織(専門部会・小部会)の連携・取組を充実させる。 ○自主学習のノート指導を行い、自分の関心・興味から思考・表現する力を育てる。	・学校群推進組織の進捗状況を総合的に判断。 ・学校アンケート「宿題のほかに自分から進んで家庭学習をしている」の項目において、肯定的回答が70%以上。	実践報告 学校アンケート	年度末			
			○学校ホームページ、校報などを活用し、教育活動の現状と成果の発信や、地域行事への積極的な参加に努める。	・学校ホームページを毎日更新したり、地域行事への参加を可能な範囲で促したりする。	実践報告	毎月			

校長より(年度末)	学校関係者評価者から(年度末)
-----------	-----------------